

# 永松だより

松源寺通信  
第9号

松源寺開創 500年  
平成33年・2021年  
みなさまのお知恵とお力を合わせていただき  
この佳きめぐりあわせを寿ぎましょう

平成二十八年十月二十一日(金)

午後二時

打出し観音堂御開帳供養

(婦人会主催)

午後二時四五分〜午後三時五五分

YAE 15THコンサート

(一般参加は五百円)



Yae in 松源寺  
デビュー15周年記念コンサート  
～alive～ 今ここに生きている～

松源寺本堂で、観音堂ご開帳とYaeの歌声とのコラボレーションを楽しむコンサートです。

2016.10.21(金)  
大蔵山・松源寺  
開会 14:00 閉会 16:55  
料金/お斎銭 500円  
■主催: 松源寺婦人会

大蔵山・松源寺  
(チケットのお申し込み)  
Tel.022-225-2603 Fax.022-796-3214

## プロフィール

東京生まれ。故藤本敏夫/加藤登紀子の次女。2001年に歌手デビュー。

小田急ロマンスカーTVCM

ソング「ロマンスをもう一度」

をはじめ、数々のCMソングや、

ディズニー映画「くまのプーさん」のテーマ曲、挿入曲も歌唱

する。また、NHK「みんなのうた」で作詞、作曲も手がけ、

人気ゲームソフトの主題歌、ナレーションを担当。

Yaeの「名も知らぬ花のよ

うに」が、日本ユニセフ協会の

東北大震災応援メッセージCM

「ハッピーバースデー3.11」と、

2015年TBSテレビ60周年企画ドラマ松嶋菜々子主演

「レッドクロス〜女たちの赤紙」の挿入歌として起用され、

各方面から反響を得る。そして、

海外ではキューバの音楽祭、サンフランシスコでの世界平和音楽祭にも招待され、存在感溢れる「声」は、国内外ともに多くのオーディエンスを魅了する。

今年デビュー15周年となり、記念アルバム「Yae all i

be〜今ここに生きている〜」

を2016年4月にリリースし、

全国で記念コンサートを開催。

現在、5大家族と共に千葉県

鴨川市にある、自然豊かな里山

「鴨川自然王国」で、農を取り入れたスローライフを送り、テレビ出演や「渋谷のラジオ」や

「ラジオ関西」のパーソナリティも務めながらライブ中心に活躍中。

オフィシャルサイト

www.yaenet.com

### 今後の行事予定

九月十八日〜二十五日

秋彼岸

九月二十九日

両祖忌

十月五日

達磨忌

十月二一日

観音堂御開帳

十一月四日

祠堂法要

十一月二一日

瑩山禅師降誕会

十二月八日

釈尊成道会

◆参加者 六七名



# 第二回青葉土樋町内会 防災訓練 報告

◆参加者 十五名



平成二十八年六月一九日・二〇日

# 団体参拝 ◆ 研修旅行

大宮駅前の名刹「東光寺」様を参拝し、小江戸と称する川越を散策、名物のうなぎを頂いた。また世界遺産に登録された「富岡製糸場」を見学し、当時の産業を学んだ。群馬の「雀のお宿」に宿泊。



# 「逆説の日本史」

井沢元彦

小学館文庫

- 1 古代黎明編 封印された「倭」の謎
  - 2 古代怨霊編 聖徳太子の称号の謎
  - 3 古代言霊編 平安建都と万葉集の謎
  - 4 中世鳴動編 ケガレ思想と差別の謎
  - 5 中世動乱編 源氏勝利の奇蹟の謎
  - 6 中世神風編 鎌倉仏教と元寇の謎
  - 7 中世王権編 太平記と南北朝の謎
  - 8 中世混沌編 室町文化と一揆の謎
  - 9 戦国野望編 鉄砲伝来と倭寇の謎
  - 10 戦国霸王編 天下布武と信長の謎
  - 11 戦国乱世編 朝鮮出兵と秀吉の謎
  - 12 近世曙光編 天下泰平と家康の謎
  - 13 近世展開編 江戸文化と鎖国の謎
  - 14 近世爛熟編 文治政治と忠臣蔵の謎
  - 15 近世改革編 官僚政治と吉宗の謎
  - 16 江戸名君編 水戸黄門と朱子学の謎
  - 17 江戸成熟編 アイヌ民族と幕府崩壊の謎
  - 18 幕末年代史編Ⅰ 黒船来航と開国交渉の謎
  - 別館1 ニッポン風土記 (西日本編)
  - 別館2 ニッポン風土記 (東日本編)
  - 別館3 ニッポン「三大」紀行
  - 別館4 ニッポン戦乱史
- 単行本
- 19 幕末年代史編Ⅱ 井伊直弼と尊王攘夷の謎
  - 20 幕末年代史編Ⅲ 西郷隆盛と薩英戦争の謎
  - 21 幕末年代史編Ⅳ 高杉晋作と維新回天の謎

## 龍天尊像掛軸

龍天を善神として仏法守護の神として祀っている。そのわけは『千手観音経』に、「龍天善神恒常に擁護す」とあるのが最初と言われ、龍天の下に護法の二字を加えて、龍天護法善神として祀った。

特に曹洞宗では、「白山妙理大権現」と一緒に併せて、雲水の修道無難・道念増長を祈願する対象として祈るために祀る。修行者は、必ずこの龍天の名を記した「龍天軸」を持って歩く。このことは、道元禅師の故事が元で、必ず安居留錫した地で「龍天軸」を掛け、看経して祈る。

その故事だが、『建搦記』を見ると、道元禅師が大仏寺（永平寺）僧堂の上棟式を行う時、龍天が小雨・小風を起こしたと伝わり、また、『伝光録』第51章にも、永平寺にて龍神が参じたと伝える。また、『知事清規』「園頭」項では、道元禅師が次のように指示をしている。

菜園に在っては、朝晩に焼香・礼拝・念誦して、龍天・土地に回向し、曾て懈怠せざれ。

このように、龍天や土地神に、作物の良く実ることを祈る様子が見える。



## 文芸の風

聞くままに また心なき、身にしあれば  
おのれなりけり 軒の玉水  
道元禅師

「鏡清雨滴声」と題されたお歌。鏡清とは人の名前で鏡清道怱禅師のことである。鏡清雨滴声は碧巖録第四十六則にある公案。鏡清が坐禅をしていると、窓の外でポタポタ音がする。何の音かと修行僧に尋ねる。僧は雨の音ですと答えた。それはその通りであるが、鏡清が言わんとするのは、その雨音に捉われてはいないかということであろう。

即ち、雨音とそれを聞く自分という二つの状態になっているなら、それはまだ迷いの姿である。聞くものと聞かれるものと、一つに溶け合うように、自分と雨音が一体となっている。所謂、無心に雨音を聞くなから、そこに迷いの入るべくもなく、悟りの世界が現じられよう。

さて鏡清にどれだけ坐禅を行っているかと問われたとして、心もとない限りである。ましてや、心静かにして雨音が耳に入ってくるなどということは、稀かもしれない。心騒がしい現世にあつて、息調わぬ坐禅の日々ではあるが、せめて鏡清の名に思いを馳せ、鏡のように清らかな心磨きとなる坐に親しみたいものである。

祠堂法要のご案内

平成二十八年十一月四日(金) 午前10時30分打出し  
法要後 法話  
会食(庫裏二階「永松閣」)

禅の小窓7

念彼観音力

当山のご開山(お寺を開かれた祖師)は大光源可大和尚さまです。輪王寺第四世の住職でそのお弟子二祖日山玉恵大和尚さまから松源寺の法灯を受け継ぎ、護り続けて現在三五代目の住職が泰典和尚となっております。この威徳に感謝し、ご開山様初め歴代のご住職と檀信徒の祠

堂位牌にご供養を致します。当山では位牌堂に特にお祀りしている祠堂位牌を安置しております。ご希望の方はこの機会にお位牌をお祀りされる事をお勧め致します。(一件十万円≡製作費・安置供養料)

仏具紹介

『鈴』

りん・れい



お正月の三朝祈禱の大殿若や托鉢の際に使用するのが鈴です。平成二八年五月六日から一日に実施した『祈りの道』(東日本大震災被災地慰霊行脚)の際にも使用されました。



曹洞宗東北管区教化センター  
設立40周年記念事業  
東日本大震災慰霊行脚



祈りの道

五月六日 宮古市 常安寺出発  
五月七日 南相馬市 同慶寺出発  
五月十一日 正午 石巻市 洞源院着

- 5月6日(金) 1日目 南相馬市 同慶寺 出発
- 5月7日(土) 2日目 鹿島区 陽山寺
- 5月8日(日) 3日目 相馬市 慶徳寺
- 5月9日(月) 4日目 亘理町 長徳寺
- 5月10日(火) 5日目 仙台市 昌林寺
- 5月11日(水) 6日目 塩竈市 福定寺

5月11日(水) 正午  
石巻市 洞源院 着